

義肢・装具・座位保持装置

完成用部品供給にかかわる実態調査

平成 20 年 6 月 13 日

●本調査の趣旨

義肢・装具・座位保持装置はその利用者にとって欠かすことのできない用具であり、それらの安定的な供給は利用者の自立や社会参加を支える上できわめて重要です。

私どもの研究では、義肢・装具・座位保持装置を必要とする人が、今後も安定的かつ持続的に利用できるようにするため、当該補装具の製作・修理について、最近の動向を反映し、適切な価格設定の方法について提案することを目的としております。

本調査票は、義肢・装具・座位保持装置の製作・修理の費用のなかで大きな比率を占める完成用部品の供給状況について調査するものです。調査は完成用部品供給（製造・販売）に携わるすべての事業者（全国 37 事業者）を対象に本調査票により行います。集めさせていただいたデータをもとに分析を加えたうえで、最終的には義肢・装具・座位保持装置の価格設定の方法ならびに完成用部品の価格にあり方についての提案をまとめることを予定しております。この研究の結果は、報告書・学会等で報告させていただくほか、厚生労働省補装具評価検討会に対し報告することを考えております。

なお、本調査へのご回答は任意であり回答しないことにより不利益が生じることはございませんが、研究趣旨ご理解の上、是非ともご協力をお願いいたします。

※本調査は、国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所が平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金（事業名「経済学的手法による補装具の価格構成に関する研究」）を受けて進めております。

●データの取り扱いについて

本調査の結果は、事業者名などの特定のできない形でデータ入力・保存されます。また、ご回答いただいた元データは、本研究のみに使用いたします。第三者に提供されることもありません。本研究期間終了後（平成 21 年度末研究費補助期間終了）、ご回答いただいた調査票は廃棄いたします。

※ご回答の方法について

エクセルにて調査票のフォーマットを作成し、添付しておりますので、エクセルファイルに入力したものをメールにてご返信いただくと幸いです。

回答送付先 kgasawa@rehab.go.jp

平成19年度(平成19年4月1日～同20年3月31日)の期間におこなわれた、御社からの完成用部品出荷取引すべてについて、対象に下記の表にご記入下さい。(当該製品のカタログを添付してください。)

設問1 個別完成用部品の出荷量ならびに販売価格、調達コストについてご記入下さい。

○自社製造完成用部品について

部品カテゴリー				(5) 部品型番 (部品個別名)	(6) 義肢製作業者への販売単価 (円)	(7) 対象期間における出荷数量 (個)	(8) 製造原価 (部品1個あたり)(円)
(1) 種別	(2) 区分	(3) 名称	(4) 形式				
a) 殻構造義肢	区分名(肩義手、下肢装具)をお書き下さい。 ※座位保持装置の場合、空欄にして下さい。						
b) 骨格構造義肢							
c) 装具							
d) 座位保持装置							
a~dのいずれか1つをご記入下さい							

設問 1 (つづき)

○輸入完成用部品について

部品カテゴリー				(5) 部品型番 (部品個別名)	(6) 義肢製作業者への販売単価 (円)	(7) 対象期間における出荷数量(個)	(8) 輸入原価 (部品1個あたり)			(9) 外国における実売価格			
(1) 種別 a) 構造義肢 b) 骨格構造義肢 c) 装具 d) 座位保持装置 a~dのいずれか1つをご記入下さい	(2) 区分 区分(肩義手、下肢装具など)をお書き下さい。 ※座位保持装置の場合、空欄にして下さい。	(3) 名称	(4) 形式				仕入れ価格 (円)	輸入コスト (円)	輸送費用・保険料負担等契約種別 a) FOB b) CIF c) その他 a~cのいずれか1つをご記入下さい。	米 (米ドル)	英 (ポンド)	仏 (ユーロ)	独 (ユーロ)

設問2 過去3年間の事業所の経常収益（売上げ）についてご記入下さい。

		平成17年度	平成18年度	平成19年度
営業収益	完成用部品の販売	円	円	円
	補装具の製作・修理事業	円	円	円
	完成用部品以外の補装具関連部品・材料の販売	円	円	円
	福祉用具の販売	円	円	円
	その他事業 (業種名：)	円	円	円
営業外収益		円	円	円
経常収益		円	円	円

設問3 過去3年間の事業所の経常費用についてご記入下さい。

	平成17年度	平成18年度	平成19年度
完成用部品の供給にかかわるもの ※他業種との切り分けができない場合、該当欄に「－」とご記入し、他業種の記入欄にあわせて金額をご記入下さい。			
製造完成用部品の製造原価	円	円	円
輸入完成用部品の輸入原価	円	円	円
販売費	円	円	円
一般管理費	円	円	円
完成用部品以外の主要事業での費用			
製造原価	円	円	円
販売費	円	円	円
一般管理費	円	円	円
※ここまで営業費用対象費目			
営業外費用	円	円	円
経常費用※上記費用金額の合計と一致することをご確認ください	円	円	円

回答者様について

※ご回答いただいた内容について、質問させていただくことがあります。その際のご連絡先をご記入下さい。

回答事業者様社名	
回答担当者様氏名	
回答者様ご連絡先（電話及び E-mail アドレス）	

長時間にわたる回答にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

記入上の注意

設問 1

(1) 部品種別について

当該製品の部品種別について記載してください。

- a) 殻構造義肢
 - b) 骨格構造義肢
 - c) 装具
 - d) 座位保持装置
- から記号を選択。

(2) 区分について

補装具完成用部品一覧表の「区分」欄に相当する語句をご記入下さい。※座位保持装置用完成部品の場合には、空欄にして下さい。

(3) 名称について

補装具完成用部品一覧表の「名称」欄に相当する語句をご記入下さい。

(4) 形式について

補装具完成用部品一覧表の「形式」欄に相当する語句をご記入下さい。

(5) 部品型番について

当該製品の型番を記載してください。

(6) 義肢製作者への販売単価について

当該製品の基準額や希望小売価格ではなく、義肢等製作者への販売価格（出荷時の実際の単価）を記載してください。なお、時により出荷時単価が異なる場合は、記載を2行以上に分けて単価設定ごとにご回答ください。

(7) 対象期間における出荷数量について

当該製品の対象期間における出荷個数を記載してください。

(8) 製造原価について

当該製品の製造原価（単価）を記載してください。

(9) 輸入原価について

当該製品の輸入原価（仕入れ値、輸入に係るコストを分けて）を記載してください。あわせて、輸入コストに関わる契約形式についてご回答下さい。

FOB：輸出国出国港から先の輸送費用、保険料、関税など輸入側負担

CIF：日本の輸入港までの輸送費用、保険料、関税など輸出側負担

その他

(10) 外国平均価格について

当該製品の米、英、仏、独の実売価格（販売店への販売価格ではなく小売り単価）を調査の上、各国の通貨建てで記載してください。

設問2、設問3

平成17年度～19年度の経常収益、経常費用についてご記入下さい。